

# 2022年 第1回 枕崎小学校PTA 理事会 議事録

2022年6月21日(火) 18:00

枕崎小学校図書室

記録・書記 鶴留・長谷

## 1 開会

立石副会長より開会のあいさつを行う。

## 2 PTA 会長挨拶

役員・教職員の皆様に感謝の意を伝える。コロナ禍という中・出会が多い時期で考えることがある。何のためのPTAかまたはPTAがなくなったらどうなるのか、話し合えていない状況だと思う。例えばバザーや空き瓶回収の収益はPTA会費ではまかなえない部分を事業費として捻出している。現在のPTAの活動には目的があり、抜本的に変える必要はないと思っている。

しかし何のためにやっているのかわからないことがPTAにあると思う。そこで今回広報部へ依頼したのがアンケートの実施。その中で解決しないといけないものは解決する、負担に感じている活動でも目的があるものは行っていくスタイル。

PTAがあるべき姿は、PTA会員・学校関係者・地域を通じて、子どもたちがより良くなっていくことがPTA活動の原点だと思う。また自分たちも子どもたちを通じて育つことだとも思っている。

このような考え方や理事会での協議内容を、学級PTAなどを通じて波及していくことも必要であると感じる。

## 3 学校長挨拶

PTAが理事会を起点として動きが活性化されることを願う。本日付の南日本新聞に枕崎小学校の記事が掲載されていた。薩摩酒造による3年生への監修、ゆくゆくはカウントダウン焼酎へつながることも記事として載っている。

学校では行事がたくさんあった。例えば教育実習・日曜参観・不審者対策・避難訓練・租税教室・がん教育など教育課程があり、その中で昨日枕崎小中の教職員約50名で研修会を行った。基本的学習習慣継続表だが、10年ほど変更がなく、改めて見直す方向で行われた。会長の話でもあったがなんのために指導するのか確認する場にもなった。

子どもたちは元気に過ごしているが、懸念されることが2点ある。雨の日の送迎で学校周辺が渋滞した事案があった。必要がなければ歩いての登校をお願いしたい。各家庭事情があると思うが可能な限りで対応、または離れた場所での駐車をお願いしたい。2点目は明日からノーメディアデーである。保護者への確認として、子どもに悪影響であるR15指定アプリへアクセスしていないか確認をお願いしたい。

## 4 協議内容・・・議長を福元副会長が行う。

### (1) 各部会報告

#### ① 執行部〈担当者から〉

5月9日にPTA総会を書面にて開催。続いて22日愛校作業、6月11日PTAカフェ、6月15日に四役会を行っている。今後は6月23日に第1回学校保健委員会、6月24日に小中合同地域PTA委員長会議を開催予定。また内部事業に追記として5月27日1-1、6月17日1-2あいさつ運動実施。8月19日に四役会を実施予定。

#### ② 専門部

1) 事業部<担当者から>

愛校作業を実施した。対象は4-6年生で72名参加。修理は一輪車2台、アメリカンレーキ8本で、購入は竹熊手5本、アメリカンレーキ2本。PTA会費から支出した。作業環境が整ってきたと感じている。フェイスブックで児童が竹熊手を使って清掃されていた。PTA会費が有意義に使われていることを実感した。バザー収益金等により、教育環境整備へ少しでも寄与できている。

バザー開催は11月12日予定。8月の理事会で案内配布予定。各学年で意見があれば検討する。8月29日愛校作業予定。案内配布は8月1日予定だがもう少し早めを考えている。

2) 広報部<担当者から>

くろしお新聞は現在初校段階。広報部で校正チェックを行い、更にPTA役員と教職員で校正チェックを行っている。発行は来月中を予定している。

3) 体育部 <担当者から>

事業報告・活動報告なし。

4) 保健部<担当者から>

第1回保健委員会を6月23日開催予定。日時は15:00-16:00で内容は『心肺蘇生法と家庭で役立つ応急処置について』(実習を含む)を消防士の方にご協力いただく。

5) 生活指導部<担当者から>

あいさつ運動を5月27日1-1、6月11日1-2実施。次回7月15日2-1実施予定。

6) 研修部<担当者から>

教育講演会のテーマ募集を研修部員に呼びかけ、数名から案をいただきアンケートを実施予定。親子体験については、バザーの会場内で実施予定。自然花へ出張依頼しており、夏休み中に内容を決めていく。

7) 150周年<担当者から>

後ほど説明。

③ 地域PTA<担当者から>

6月24日枕崎中学校体育館にて小中合同地域PTA委員会開催。また6月28日-30日、各地域にて合同のPTA開催。中学校で予定日を取りまとめるので後日案内がある。

④ 学年部

1) 6年部<担当者から>

今後の活動内容に関して協議し、報告していく。

2) 5年部<担当者から>

PTAカフェで話があったが、4年生で行う予定だった陶芸ができなかったのでもいつかできたらいいと話している。詳細はこれから詰めていく。

3) 4年部<担当者から>

活動報告はなかったが、PTAカフェの中で子どもたちの自転車の乗り方について話題にあがった。教職員にも協力をいただき、子どもたちに伝えていけたらと思っている。

4) 3 年部<担当者から>

学年PTAの中で、コロナ禍であるが親子での思い出が残るよう、親子レクリエーションをできる範囲で実施したいと案がでた。今後計画を立てていく予定。

5) 2 年部<担当者から>

親子レクリエーションを夏休みに計画している。内容は親子で楽しむSDGs で、身近なところで興味を持ってもらい、家にある廃材品を使って作品を作ることを考えている。各家庭への配布は 7 月上旬を予定。

6) 1 年部<担当者から>

学級旗作成を計画している。日曜参観後の親子レクリエーションができなかったため、夏休みの課題として親子で作成してもらい、運動会へ向けて仕上げようと思っている。

【議長から各部会報告で質問等を促し、質問はなかった。】

(2) 7 月 PTA・授業参観について<会長から>

期日は記載の通り。参加は各家庭 1 人で感染症対策に協力を。

アンケート結果から学級 PTA が思うようにしていないという意見があった。今年度から協議内容をレジメにしている。

目的は学級役員が学級 PTA を進めていきやすいこと、話し合う内容が学年ごとにバラつきがでないようにすること。内容をある程度共有できること。

今年度は特に学校保健委員会のおさらいを続けていきたい。学校保健委員会の内容が伝わらない現状があったためである。レポートは保健部が作成予定。

フリートークに関しては記述してもらい、担任から PTA 担当の今給黎先生へ返答する形で行う。

【議長から本議題で質問等を促し、質問はなかった】

(3) アンケート結果・新たな広報活動について<広報部から>

アンケートをとらせてもらった経緯について、150 周年記念を来年度迎えるにあたり PTA が何のためにやっているのか、目的を見つめ直し、できることがあれば改善していくという趣旨で行っている。今後の活動の参考にしてもらえれば幸いである。

また新たな広報活動ということで、理事会含め PTA 活動について、他保護者・地域に対して”何をやっているのかわからない”ということがある。SNS の拡張や YouTube 配信をすることで、PTAの活動を知ってもらい、その効果を広報部で検証したい。この案を学校側に提案している。

【議長から本議題で質問等を促し、会長が補足】

アンケートに関して、広報部へ依頼した。PTA会員の戸数減少と多様化やコロナ禍ということもありPTAに対する率直な意見を求めた。まずは消極的な意見があったが、この意見をもとに執行部または役員が改善し、イメージの払拭を図りたい。またPTAの活動に関して必要ない意見もあったが、しっかりとした目的がある。その経緯や目的を学級PTAでも話してもらえたらと思う。

新たな広報活動に関して、もう一度学校側としっかり協議をして 8 月には新たな方向性を打ち出す予定。

【議長から本議題で質問等を促し、校長が補足】

新たな広報活動について、まずはしっかりと具体的な部分を見極めていきたい。また職員がSNSに対していろいろな考え方を持っている。やるからには適切に扱いたいと思っているので慎重に対応していきたい。

(4) 夏休みの過ごし方<生活指導部・教職員から>

毎年学級PTAで話をしている。目立った変更点はないが、今後の職員会議で協議し、保護者へ示したいと思っている。愛のパトロールについて、学級に生活指導部が不在となったため第1回学級PTAで参加を募った。新任の教職員のこともあり日程が示せないまたは変更になる学級があるので調整している。

【議長から本議題で質問等を促し、質問はなかった】

(6) 8月愛校作業について<事業部から>

事業部の報告で説明した通り。できる範囲をできる人数でというスタイルで開催するという信条であるが、参加できる方は対象者以外でも参加をお願いしたい。前回の反省として場所の特定ができていなかった。人員配置を含めて、配置の調整を行いたい。

【議長から本議題で質問等を促し、会長が補足】

四役会で話があったが、こどもたちのスケジュールがある。例えばスポーツ少年団は日程を変更することはほぼ皆無。参加できない各少年団と、後日役割を決めて実施できるよう協議してもらいたい。

【議長から本議題で質問等を促し、質問はなかった】

(7) 150周年スケジュールについて<150周年担当から>

カウントダウン事業として焼酎を販売した。今年と来年も継続していく。また150周年事業の実行委員会の設置を予定している。期日は10月以降に設置して来年に向けて話し合いをすすめていきたい。

準備実行委員会についてスケジュールに関しては資料参照。

【議長から本議題で質問等を促し、会長が補足】

昨年度実施した項目について、カウントダウン焼酎と3万円の予算が成立したので創立年数と交通安全の看板を設置した。また準備・実行委員会について、風土や出身地などの思い入れなどがあるが、現在在校している児童が主役であると考えているのでご協力をお願いしたい。

【議長から本議題で質問等を促し、質問はなかった】

(8) その他

<校長・教頭から>

県のPTA 連合会では1家庭1家訓を推奨している。学校だよりでも伝えている。実施内容は実践可能な環境目標を決める。各家庭で実施し、学校用は設置可能な家庭のみ。名前だけ伏せて目標のみの設置も可能。取り組み状況を学校側でアンケートをとるなどして集約する。またフェイスブックや学校だよりなどの媒体を利用して発信する。参加は自由であくまでも賛同できる家庭のみ。

【議長から本議題で質問等を促し、質問はなかった】

<PTA 会長から>

PTA カフェの話にでた中で、学校に携帯電話を持ってきている家庭がある。持ち込みの可否ではなく、歩きながらスマホをいじっている児童がおり、危険を感じた。持たせている家庭についてはそのような行為はないよう指導をお願いしたい。夏休みの生活の中にも事故防止の観点から歩きスマホの禁止について入れたらどうか提案したい。

学年費について、これまで一律であったが児童数にバラつきがあり(78人～50人)、今後協議が必要と感じた。今年度は予算を執行したので困難だが、来年度は臨機応変に対応できたほうが良いのではないかと思います。

## 5. 監事講評<監事から>

### ① 教職員監事

初めての理事会参加であったが、改めて親のありがたみを感じた。保護者の思いと教職員の思いがうまくかみ合い、子どもたちにとってより良い学校生活になれば良いと思う。

### ② PTA監事

役員になられた皆様、今年度のPTA活動よろしく願いいたします。会長を盛り上げ枕崎小学校のため、こどものために協力していきましょう。理事会は司会進行もスムーズであり協議内容も全て承認された。今後も皆様の活発な意見・要望等を反映させ、より良い枕崎小学校PTAとなればと思っている。

最後に今回の理事会の資料作成・準備等、担当の皆様ご苦労様でした。

## 6 閉会

立石副会長より閉会のあいさつを行う。

枕崎小学校

保護者の皆様へ（お知らせ）～